

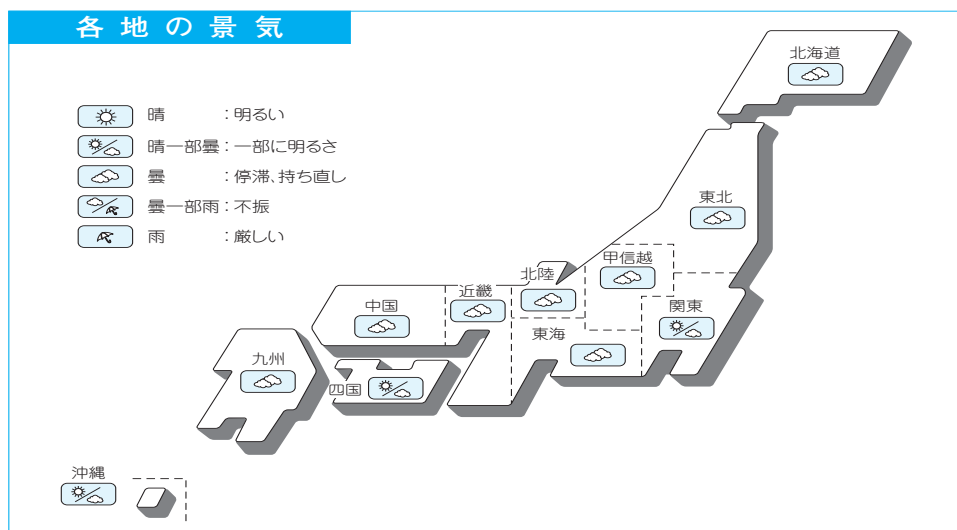
全国地方銀行協会

地方経済天気図

(2019年1月発表分) から

～持ち直しの動きが続いている～

1. 各地の景況感



- 北海道、東北…設備投資が持ち直し。住宅建築が足許減少ないし弱含み。
 - 甲信越、北陸…個人消費、設備投資が持ち直し。住宅建築が足許減少。
 - 東海…設備投資が持ち直しの動き。生産活動が回復に向けた動き。公共工事が足許減少。
 - 近畿…個人消費、観光が持ち直し。輸出が増勢鈍化。
 - 中国…設備投資、生産活動が持ち直し。住宅建築が概ね横這い。
 - 九州…輸出が回復に向けた動き。生産活動が持ち直し。
- 関東…個人消費、生産活動が持ち直し。輸出が増勢鈍化。
 - 四国…個人消費、設備投資が持ち直し。
 - 沖縄…個人消費は好調。観光は回復。

2. 東北の景況

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

東北の景況は、住宅建築が弱含んだものの、設備投資が緩やかな持ち直しの動きとなるなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、飲食料品や衣料品を中心に大型小売店販売が減少するなど、概ね横這い。住宅建築は、貸家、分譲住宅が減少するなど、弱含み。設備投資は、能力増強投資を中心に製造業・非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。公共工事は、独立行政法人等、県、市町村が減少するなど、足許減少。輸出は、繊維製品、船舶が増加したものの、非鉄金属、電気機器が減少するなど、増勢鈍化。

生産活動は、鉄鋼、電気機械が減少したものの、電子部品・デバイス、輸送機械が増加するなど、概ね横這い。観光は、観光地の入込客が伸び悩むなど、盛り上りを欠く。雇用は、有効求人倍率が上昇するなど、回復に向けた動き。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

(全国地方銀行協会「地方経済天気図」1月16日発表分より抜粋)

<おことわり>

全国地方銀行協会は2019年3月公表分をもって「地方経済天気図」の作成を取り止めると発表いたしました。そのため、本記事は今月号をもって終了とさせていただきます。ご理解を賜りますよう、よろしくお願いいたします。